

おすすめ本



『さかなくん』

しおたにまみこ／著 偕成社

水の中で暮らしているさかなくんは、陸の上の学校に通っています。学校に行く準備は大変で、水が入ったヘルメットをかぶったり、乾燥しないようにクリームをぬったりしないといけません。他の生徒とは少しうがうさかなくんの世界に想像力が膨らむ絵本です。



『「言いたいこと」から引ける オノマトペ辞典』

西谷裕子／著 東京堂出版

この本では約2,400語ものオノマトペが五十音順索引だけでなく、動作や感情といった表現したい意味や内容で分類し解説されています。気になる部分をばらばらと拾い読みするのも、日本語学習や文章表現の参考にするのもおすすめの一冊です。



『ほんとうのじぶん』

石津ちひろ／詩
加藤久仁生／絵 理論社

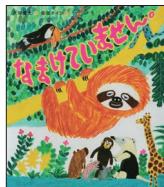
孤独と友達になり、幸せの意味を考える、自我が芽生えた少年の心情を春から冬にかけて描かれた詩集です。移り変わる季節とともに「ほんとうのじぶん」を探す静けさは、暖やかすぎる普段の生活ではなかなか気づかないものなのかもしれません。



『赤と青のガウン』

彬子女王／著 PHP研究所

日本で初めて女性皇族で、ロンドン・オックスフォード大学に留学された、彬子女王による留学体験記です。一般の人たちとは違い、皇族であるからこそ体験する日本とは違う生活や学友との交流が興味深いエッセイです。



『なまけていません。』

大塚健太／作
柴田ケイコ／絵
パイインターナショナル

ナマケモノくんはいつも木の上にいてゆっくりと動いているので、森の仲間たちになまけていると誤解されてしまいます。でもその行動には大切な理由がありました。ナマケモノくんの豊かな表情の移り変わりも見どころです。



『仕事が冴える「眠活法」

疲れを「リセット」する
脳を「活性化」する

中村真樹／著 三笠書房

日本人は世界と比較しても睡眠時間が短いと言われています。この本では「よりよい睡眠を取るために活動=眠活法」が朝、昼、夜、休日に分かれて26個紹介されています。



『ミントのチカラ』

NHK出版／編 NHK出版

花粉症がつらい時期になってきました。薬で対処する以外にもいろいろな方法がありますが、ミントに含まれるミントボリフェノールは症状の緩和に効果があるとされています。ミントの栽培から料理の仕方などミントの魅力について学べる一冊です。



『コケッコーさんの おもてなし』

かろくこうぼう／作
フレーベル館

立体の製作物で構成されていて、絵には出せない奥行きを楽しめるコケッコーさんシリーズの絵本です。細かい作りこみに見入ってしまうのですが、とくにご飯の支度をしているシーンの調味料や食材などの細かい描写は圧巻です。

図書館だより

vol. 11
2025.04.01

和歌山市民図書館
WAKAYAMA CIVIC LIBRARY

HP instagram Facebook



Topics



日本映画から見るハワイとニッケイの関係に関する トークイベントが開催されました！

和歌山県は海外への移民を多く輩出していました。その移住先の一つであるハワイのホノルルには戦前から日本の映画会社が進出しており、日本映画を専門に上映した映画館もありました。その当時のハワイではどのような映画が鑑賞され、ハワイに移住した日本人“ニッケイ”はどのような日本像を描いたのかなど、国立国語研究所の朝日さんが当時の資料を用いながら解説してくださいました。

参加された方は時折メモを取ったり、質問をして知識を深めました。

フェア [一般]



学ぶ楽しみ [4月1日－5月31日]

キーブック『働く大人のための「学び」の教科書』

中原淳／著 かんき出版

新しく学ぶこと・学びなおすことで、知識の幅を広げてみませんか？



つながる・たすけあうための活動

～JRC 部って知ってる？～ [4月1日－6月30日]

キーブック『青少年赤十字のひみつ』

宮原美香／まんが Gakken

助け合いの心を育て、地域や世界に貢献する若者を育成する、青少年赤十字について特集。



江戸時代の文化 [4月1日－6月30日]

キーブック『近世地方出版の研究』

朝倉治彦、大和博幸／編 東京堂出版

江戸時代の出版情報など文化に関する資料を紹介します。



千姫桜 [4月1日－7月31日]

キーブック『ほむら』

有吉佐和子／著 文春文庫

傑作短編『千姫桜』を紹介。『戦国の女性』『歌舞伎』など作品のテーマに沿った資料を展示。



幸せがみつかる4月 [4月16日－5月15日]

キーブック『小さな幸せがみつかる世界のおまじない』

亀井英里／著 パインインターナショナル

普段気づかないような、日常に隠れている小さな幸せを見つけてみませんか？



那賀地方からアメリカへ

～遺された資料をたどって～ [4月1日－5月31日]

キーブック『移民と和歌山 2023 記憶と遺物の継承

～過去から現在、そして未来へ～』

和歌山大学 紀州経済史研究所所蔵の貴重な資料をお借りし、移民資料室で展示します。



春の香りに誘われて [3月1日－5月31日]

キーブック『おとぎの森の動物刺繍』

ヤマノウチユイ／著 河出書房新社

暖かい春が近づく頃、装いも新たに春を楽しみたくなりますがね。春にまつわるアイテムをぜひ！

フェア [キッズ]



いろんなところへ でかけよう！

[4月1日－5月31日]

キーブック

①『はるかぜさんぽ』

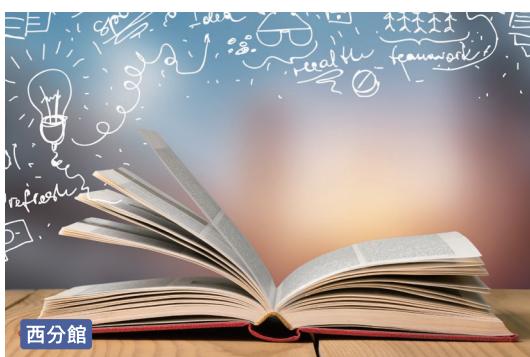
えがしらみちこ／著 講談社

春のそよ風の中、様々な春に出会います。春の訪れを全身で感じ、思わずおでかけしたくなる本。

②『たろうのおでかけ』

村山桂子／作 堀内誠一／絵 福音館書店

たろうは友だちの誕生日のお祝いに、犬や猫たちと出かけます。元気いっぱいの絵本です。



みんなあつまれ！こども読書週間！

[4月1日－5月31日]

キーブック

『ぐりとぐら』

なかがわりえこ／作 おおむらゆりこ／絵
福音館書店

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です。今話題の大絵本から、ちょっとなつかしい絵本まで幅広く集めました。この機会にたくさんの絵本に触れ合ってみませんか？

